

フレキシブルワークスタイルが従業員の 生産性とエンゲージメントを向上させる理由

2022年1月27日

NTTコミュニケーションズ株式会社

スマートワークスタイル推進室

山本 清人

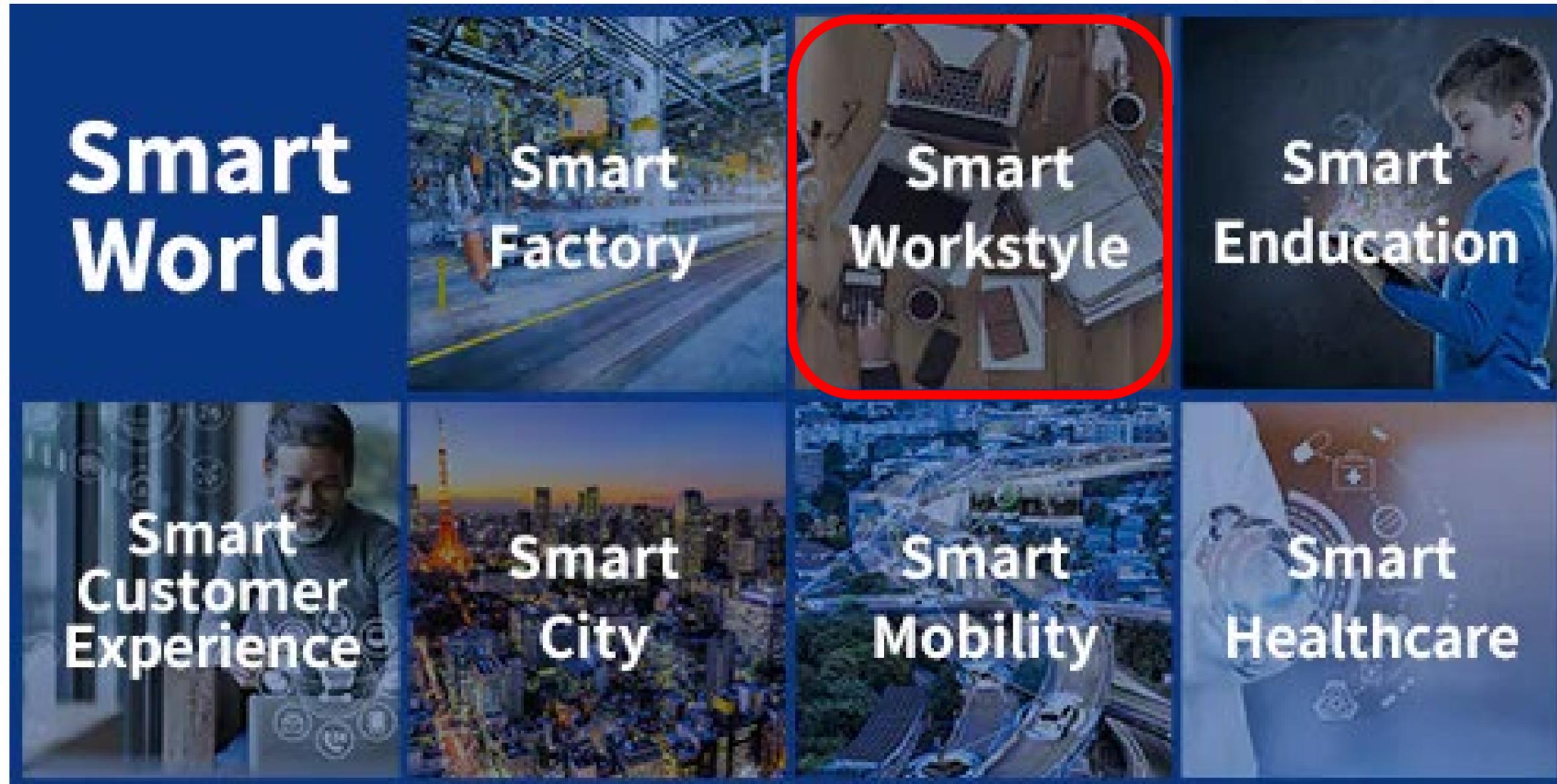


NTTコミュニケーションズ スマートワークスタイル推進室

山本 清人（ヤマモト キヨヒト）

ITベンチャーのインターネット事業、新興系通信会社での経験を経て、2003年NTTコミュニケーションズ株式会社に入社後、大手法人営業に従事。2018年より新規事業開発を担当。ワークスペース提供アプリ「droppin」など次世代のワークスタイルをテーマとした事業を推進中。

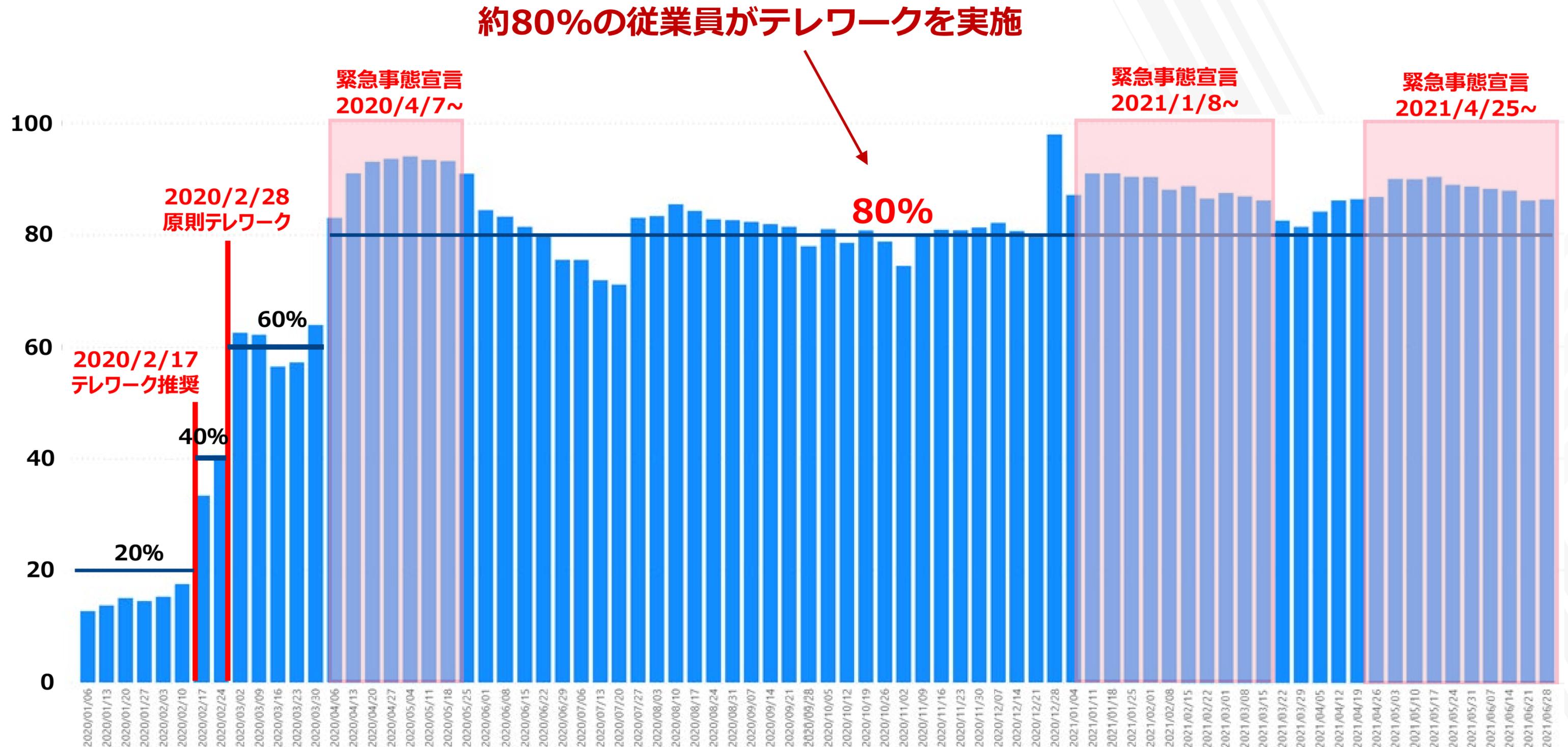
スマートワークスタイル推進室について



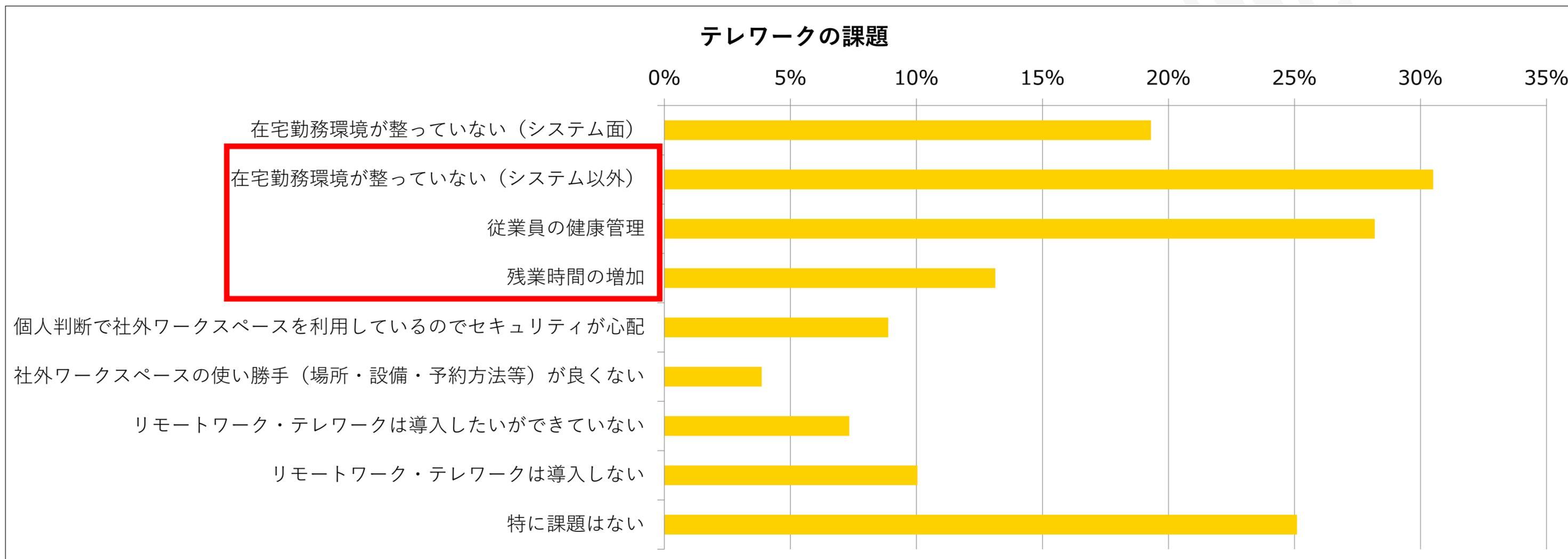
- ・ **テレワークの現状と課題**
- ・ **従業員の生産性とエンゲージメントを向上させるフレキシブルワーク**
- ・ **ワークスペースの検索・予約サービス「droppin」のご紹介**

テレワークの現状と課題

NTTCom内のテレワーク実施状況



- ・ テレワーク環境格差により業務に最適な場所で働けず、生産性が低下
- ・ 健康管理や残業時間増加など、エンゲージメントに関わる課題も露呈



従業員の生産性とエンゲージメントを向上させるフレキシブルワーク

フレキシブルワークとは

業務内容に応じてオフィス、自宅、社外ワークスペースから最適な場所を選択可能な働き方

テレワーク



オフィスか
自宅

都心の
オフィス

オフィスへの
無駄な移動

フレキシブルワーク



多様なワーク
スペース利用

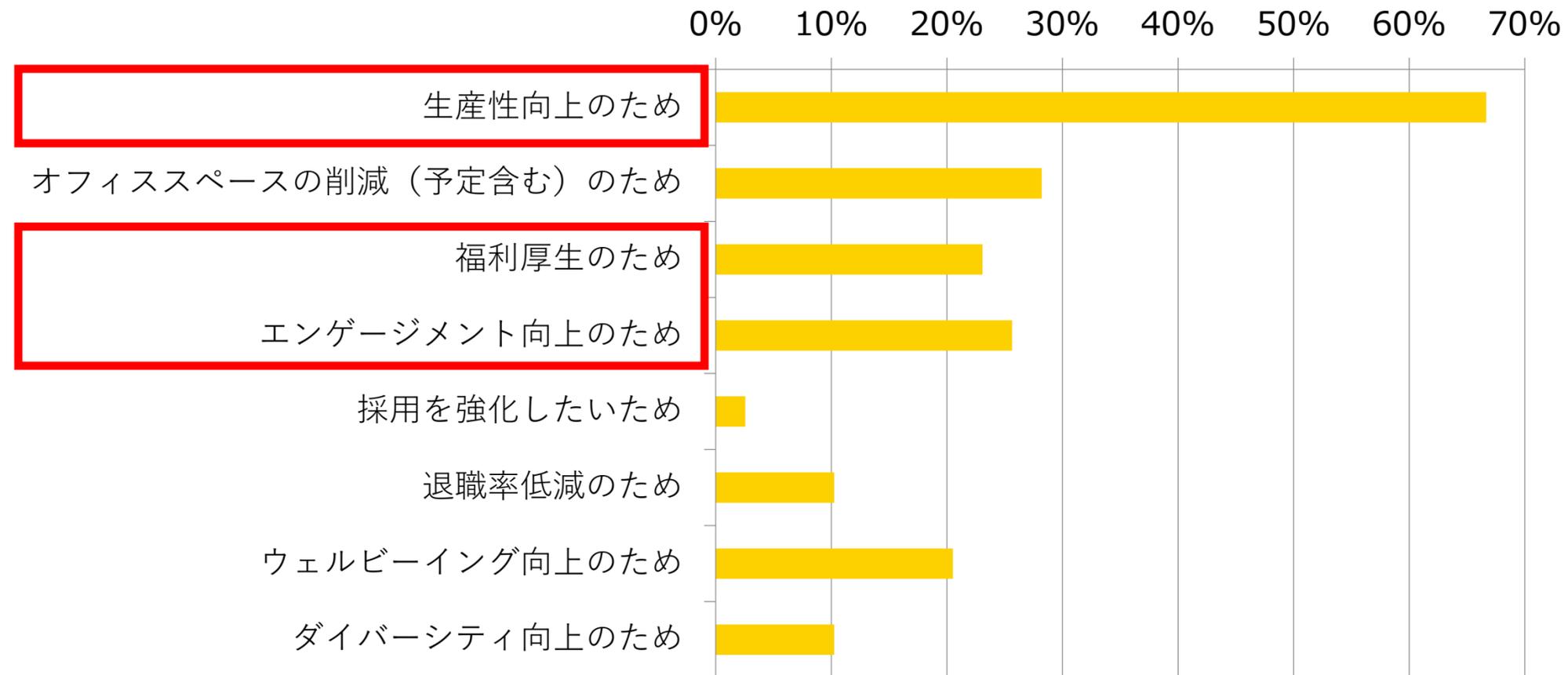
郊外
地域分散

近場への
効率的な移動

ワークライフバランスの維持、自宅環境の悪い従業員の生産性向上
働く環境を支援することで、エンゲージメント向上

生産性やエンゲージメント向上を目的に、社外ワークスペースを活用

社外ワークスペースの活用目的



NTTComのフレキシブルワーク

- 出社率30%を前提とした座席設計
- 汐留の賃貸オフィスの契約を終了し、首都圏3つのビルを2つに集約
- 働く場所の選択肢を増やすため、サテライトオフィスの開設や**シェアオフィスの活用を検討**



NTTCom横浜西ビルに開設したサテライトオフィス



社外のコワーキングスペースを活用

フレキシブルワークスタイルの一例



ワークスペースの検索・予約サービス「droppin」のご紹介

droppinのご紹介

ワークスペース検索・予約サービス

droppin

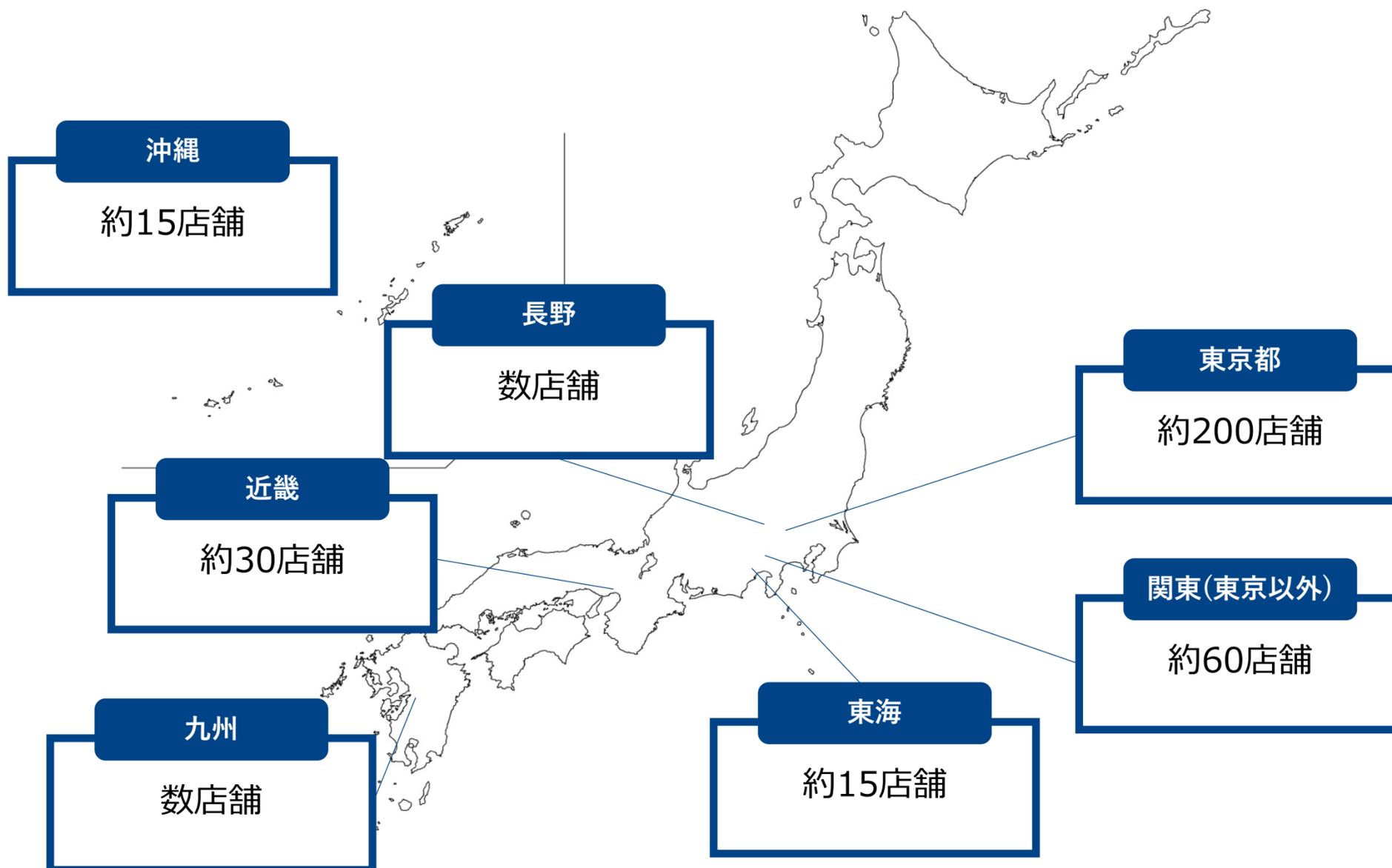


- ① 全国350カ所以上から最適なワークスペースを利用可能
- ② 複数ワークスペースの検索・予約・入退出・精算をワンストップで
- ③ 法人向け管理機能が充実。勤怠管理やセキュリティを担保して働ける

droppinの特長

全国350カ所※以上から、利用用途やシーンに応じた最適な場所をご利用いただけます

※2021年11月30日現在。最新の情報は[こちら](#)からご確認ください。



自宅の近くのワークスペースで集中して働けます！



(一例：横浜市)

ご利用シーン

- ・ 自宅環境の悪い従業員や、移動が多い営業担当者が生産性高く働ける
- ・ 福利厚生の一環として、従業員の働く環境を支援しエンゲージメント向上



仕事場がなかったり、家族が気になって生産性が低下している従業員が、ワークライフバランスを保ちつつ自宅近くで集中して働けます。



移動や出張の多い営業担当者などが、合間の時間で作業やWeb会議などを効率的に行うことができます。



企業が従業員の働く環境を支援することで、信頼関係が生まれ、モチベーションやエンゲージメント向上に寄与します。

株式会社ビザスクさま

導入背景

- ・ サービス開始以来、リモート勤務や子連れ勤務などダイバーシティーを大切にしてきた
- ・ 自己研鑽やパフォーマンスアップの支援のため、福利厚生施策に注力

導入理由

- ・ 会社、自宅以外の働く場所の選択肢を増やしたい
- ・ 福利厚生の一環として、社員の働く環境を支援したい

詳しくはお問合せください

droppin 商用リリース記念・法人限定



公式サイト

<https://nttcom-droppin.com/enterprise/>



アプリダウンロード

iOS



Android



「droppin」についてのお問い合わせ

 droppin@ml.ntt.com

- ・ **テレワークの課題は、働く環境の格差による生産性低下、エンゲージメント確保が難しいこと**
- ・ **フレキシブルワークを実現し働く環境を支援することで、生産性およびエンゲージメントを向上**
- ・ **droppinは全国350カ所以上から、最適な場所を選んで働くフレキシブルワークを実現できる**

